

平成30年度 企画展

秋田と海



©2015 秋田県んだっちゃん

開催期間 平成30年8月25日(土)～9月24日(月)

11月2日(金)～12月4日(火)

期間中の休館日 第一・三水曜日(9月5日・19日、11月7日・21日)



〔海岸絵図〕 (県 C-598)

秋田県公文書館

2階特別展示室 午前10時～午後5時

〒010-0952 秋田市山王新町14-31

電話 018(866)8301

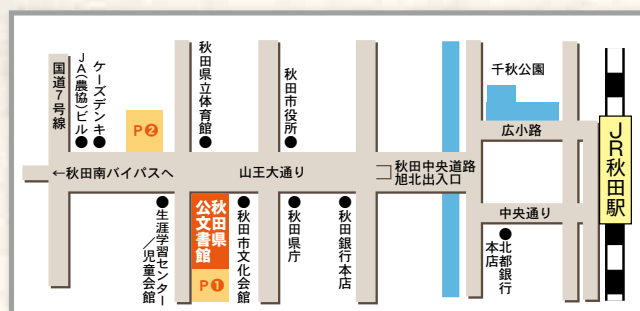
FAX 018(866)8303

E-mail koubun@apl.pref.akita.jp

<https://www.pref.akita.lg.jp/kobunsyo/>



秋田県公文書館は、歴史資料として重要な公文書その他の記録を保存し、利用に供するため、公文書館法に基づく施設として平成5年に開館しました。



※パンフレット中の「」は資料名、「」は刊行物名、()は資料番号を示します。

ごあいさつ

来年秋、海や川などの自然環境を保全する大切さを訴えるとともに、水産業の振興と発展を図ることを目的として、第39回全国豊かな海づくり大会が秋田県で開催されます。

そこで今年の企画展では、当館が所蔵する「海」に関する資料を紹介します。秋田と海の関わりを伝える資料から、先人たちの歩みに思いをはせ、記録を残し伝えていくことの大切さを感じていただく機会にしていいただければ幸いです。

平成30年 8月

秋田県公文書館

近世の海上交通

土崎や能代など秋田の湊は、日本海海運による大坂*・江戸との物資輸送で繁栄し、北前船などが往来しました。

海から見た土崎湊町の風景 江戸時代



「土崎湊諸番所之略図」(AH312-272)

穀保町にあった御米蔵を中心とした町絵図で、湊町の風景が絵画的に描かれています。導船会所が中央にあり、多数の小舟が浜に留まっています。導船は、沖合の廻船を安全な場所に案内しました。

*表記が「大坂」の文字になったのは、明治10年代後半以降です。

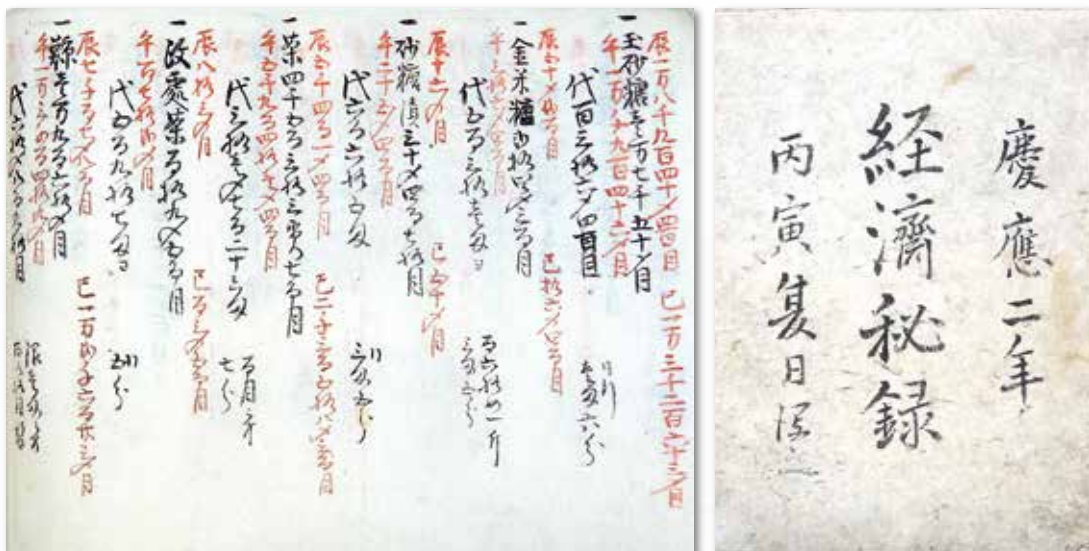
能代湊の町割り 江戸時代



「能代町絵図」(A290-114-114)

米代川に沿って町割りされ、東端に御材木場、西端に移出入品を審査する沖口役所が見られます。町の中央には、能代奉行が勤務する在府屋敷、藩主の御休所、御米蔵が立ち並んでいます。

土崎湊の移入品 文化5～7年(1808～1810)



「経済秘録」(混架 533-008)

文化5～7年(1808～1810：辰・巳・午年)の土崎湊の移入品の数量と代銀の平均が記されています。木綿や衣類に加え、塩・砂糖・茶・煙草・酒・紙などが多く入っていました。

幕末の海防警備

幕府は諸藩に海岸絵図を作成させ、異国船接近に備えていました。

安政6年7月、ロシア軍艦の乗組員が男鹿に上陸しました。

異国船に対する海岸防備 嘉永3年（1850）

「海岸絵図」（県C-598）

嘉永2年（1849）9月、幕府は、日本近海に出没する外国船の脅威から、全国の大名に海岸絵図の作成を命じました。

秋田藩では、御境目奉行の吉川久治が近代的な測量術を駆使し、緻密な「海岸絵図」を完成させました。



「海岸絵図」の読み方

- 男鹿本山・真山・寒風山など高い山を目印に設定
- 海岸部（岬・湊・村）から目印へ直線引き（各線上に方角を記載）
- 方角を示す羅針盤を半島の南北・八郎湖の3か所に記載
- 沿岸各所の水深を記載
- 海岸部の村名と軒数、海岸までの距離を記載
- 陸上道路、村々の区間距離を記載

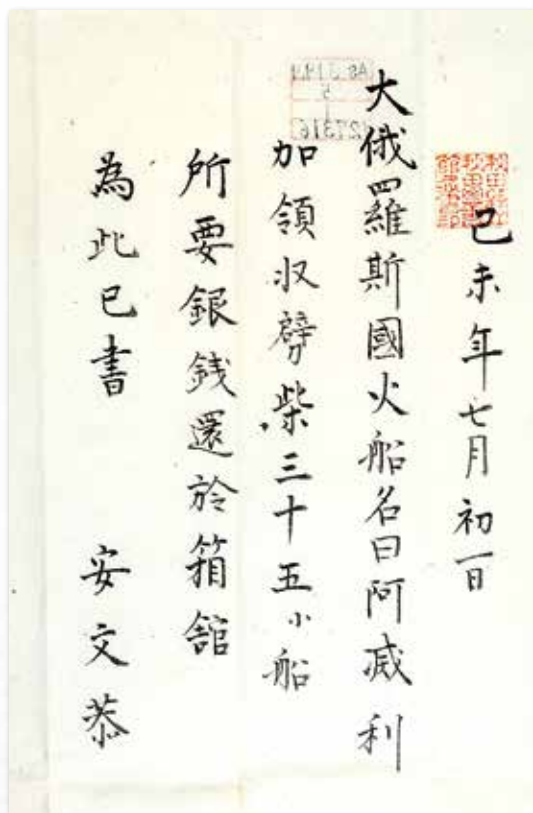
男鹿門前村に異国人上陸 安政6年(1859)



「異人上陸に付届書」(AS319.9-04)

安政6年(1859)7月1日、江戸に向かう途中のロシア艦隊の蒸気船が燃料補給を求めて男鹿門前村に乗員を上陸させました。村人とは身振り手振りで意思疎通が行われました。

異国人の薪代銀借用書
安政6年(1859)



「異人持参書付写」(AS319.9-05-1)

「大俄羅斯国」はロシア帝国、「阿滅利加」は東シベリア総督ムラヴィヨフ旗艦「アメリカ」のことです。石炭なら5万斤(約30トン)、薪なら小船5艘分の提供を求めました。

秋田藩の届出に対する幕府の上意
安政6年(1859)

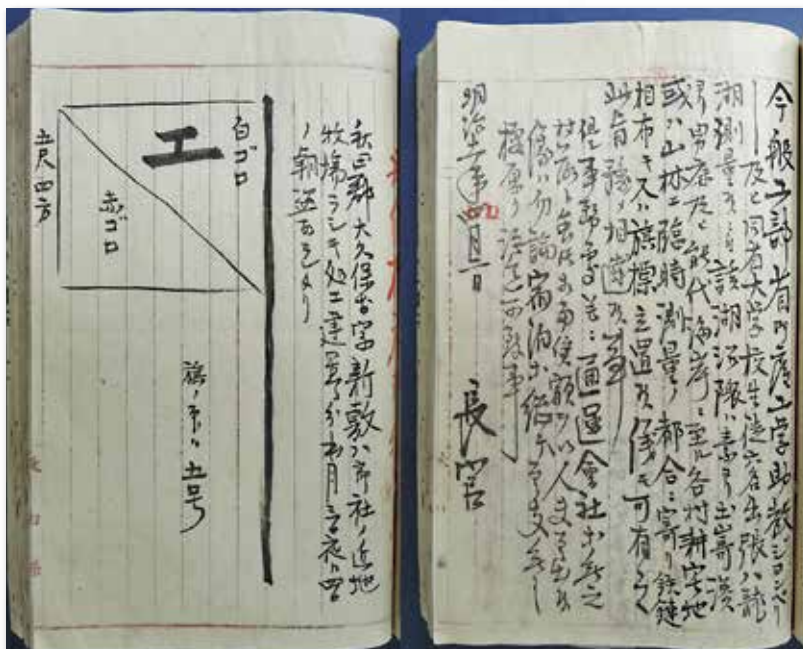


「異国船取扱二付達書」(AS319.9-06-1-1)

近代的な築港のはじまり

明治時代に入ると交通に大きな変化が
起こり、大型汽船の入港や鉄道との連絡
ができる港の整備が求められるようにな
りました。

三菱会社汽船船川土崎両港へ寄錨
明治9年（1876）
「本県触示留」（930103-11023）



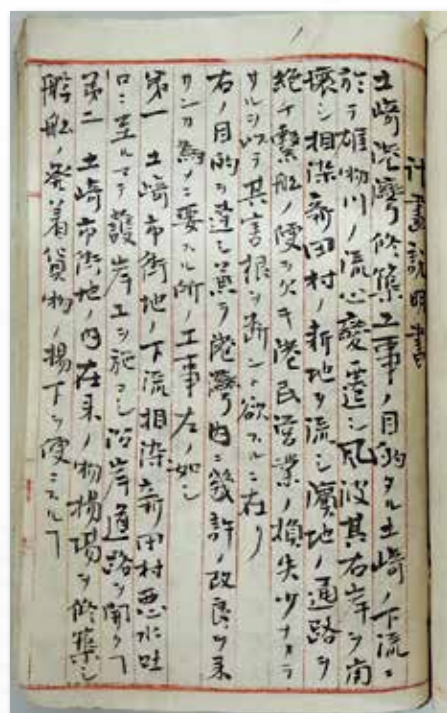
工部大学校生徒八龍湖測量一件
明治11年（1878）
「第一課駅遞掛事務簿」
（930103-06347）

近代的な築港のための測量が、
お雇い外国人指導の下、当時の工
部大学校の生徒により実施されま
した。

土崎から八郎潟、船川、能代に
わたる広範囲のものでした。

土木局御用掛古市公威土崎港湾修築工事計画説明書
明治16年（1883）
「土木課事務簿」（930103-06113）

土崎港の修築は、内務省土木技師
古市公威博士の指導を受けました。



船川港湾築港期成同盟会趣意書 明治30年（1897）

船川港灣築港期成同盟會

○趣意書

十九號開洋、船期無幾、名譽卓著之地大老將、法國海軍大臣、又對
的戰爭、機不可失、一戰必勝、日國與英、共二守內、發揚雄
一擲萬金、利己之圖、我帝國國民、戰後之大任、トテ輕重對
策スヘキヲ知ル。一ニシテハ、今ノ世界、交通ノ便益ヲ受ケ、
機關ノ完備セリ、經濟事業ノ發達シタリ、通商貿易ノ進歩シタルヲ以テ、
力ヲ附連シテ東洋貿易ノ一大市場ヲ闢ク事、世界ノ商務ヲ掌握シテ平
和ノ戰爭ニ打倒スル方策ヲ講スル蓋シ緊急ノ責務ナリトス。
夫レ陸地交通ノ機關、トテ鐵道ヲ布設シ外、其ノ計畫中ニ屬ス
ルモノ實ニ多シ。我東北地方ノ如キ、官報ノ所及亦ハ私鐵ノ布設ヲ全
クモゾ頗ル多ク其工成ルモノニ至リテハ、西國運輸交通ノ上ニ著
大ノ利益ヲ見ルニ至ルベシト雖、四面環海ヲ以テ或レ我邦土
在デハ大海面運送ノ適當ナル水陸相倚リ相應スルモノ非ザラハ内外
貿易ノ振興アリ。國民輿情ヲ鑑ミル能ハズ、故ニ本報々々要瑟サシテ
加フル得ヘキ也。

通商貿易ノ盛衰ハ海陸交通機關ノ善不善ト相伴フカ故ニ貿易ヲ擴
張セシムル欲ハ他日同一完全ナル商港ヲ備ヘルニカラス既ニ大政幹
手ノ有志者ハ他日同地ヲ以テ東洋商業ノ中心點ヲ爲セント欲シ
切ニ基港ノ必要ヲ明述シ近來益々其熱望ヲ高メ東京西邊日仍ホ
足ラサルコト觀ア可間、陸前ト松島灣ハ已ニ海軍水路部ノ測量ヲ經
野口寅次郎建築家造スルハ充分ナル長港トナスヘキ願ヒアルヲ以テ
仙臺市街ハ全力ヲ盡シテ將其島嶼ヨリ基港ニ橫濱南條園ニ於ケル
一商港ヲ作ラントス。果シテ此基港ニ建設スルガ決意固マレバ得シ
カ東北全體ニ於テ直接非常ノ幸福ヲ謂フベキナリ尙且長崎敦賀
等亦間接ノ計畫アリ云ヘハ他日必ス其第ヲ奏シ海運ノ面目ヲ一新
スルニ至ルベシ

新スルニ至ルベシ

省スレハ日清事件アリテ以來東洋ノ天地全ク一變シ文明ノ潮流
ハ沸然トシテ東洋ニ注ギ歐洲列國相爭ツ力ヲ用ゐ電氣ノ殊ニ露
國ノ如クハ將來東亞ニ覇權ヲ握ラントシ安斯ク盛衰ヲ鮮明ノ概表
シ即チ西比利亞鐵路ニ據リテ滿洲俄國ノ貿易ヲ廣大ナサシメ通シ
シ其況ヲ我日本ノ好ヘキトス東洋平和ハ一大創戦關係ノ閉ジヨリ
建ニ我日本ノ將來亦多事ナリ顯フヘシ

勢ビ既如此ノ如クナルニ顧テ我日本海沿岸有樣ヲ見ルニ奉子天
然ノ良港ニ尤モ我獨占ルニア大淺七尾敦賀小濱宮津瀨
戸阿波吉岡屋久知若狹長港トシテ凡ヘキモノナキニ非ス
細末大島ノ修築ヲ加ヘサルヲ以テ固ヨリ完全ナル商港トナス
ニ足ラサル其他ノ諸港ニ至テハ唯々船舶ノ碇泊ニ困難ナルモノニシ
テ春秋冬三季中ハ暴濤颶風ニ遭ラレテ一年數回得ル所航海
手續費ノ間全ク交通遮斷ノ實況ニコレト夏李トニ當テ定期航海ヲ
行ハ難ハ爾ヲ以其通商交通上ノ不便、不利亦言ヘ得ルベシ今ニ
ハ其長港ヲ擴大修造ヲ加ヘ完全ナル礎石場ヲ作り出サザラハ
元ノ最大營業場ノ商權ヲ集メ東洋ノ大市场ヲ能ハス之レ國家事
業ノ最大急務焉人ヲ將ニ努ムルニ至テ至緊至要ノ責務ナリ

中央政府が交通機關ノ改進ヲ布設スルニ當テハ須ク先づ精
密ニ全國港灣ノ調査ヲ遂テ未遑港屯若クハ商港ヲ檢ヘキ資格アラ
キノヲ決定シ即チ鐵道ヲ引テ之レニ聯接セシメ水陸交通機關相俟
テ完全ナル時期ヲ待テサルカラス然レモ明治初年以來鐵道ヲ布設シ
付テハ熱心經營ヲ怠ラサルニ由テ其港口ニ沿テハ更ニ精
密ナル調查ヲ爲シタルコトナキハ遺憾極度僅存ニ非ストモヤ由來
港灣ノ如キハ天然ノ要害アリニ非ザラハ如何一人ノ手ヲ加フルモ
到底完全ナル設備場トナス能ハス之レ先年政府が野蒜ヲ港津セン

[illegible]

「船川鉄道関係書類」(930103-07913)



船川鉄道平面図 明治29年（1896）

「船川鉄道関係書類」(930103-07913)

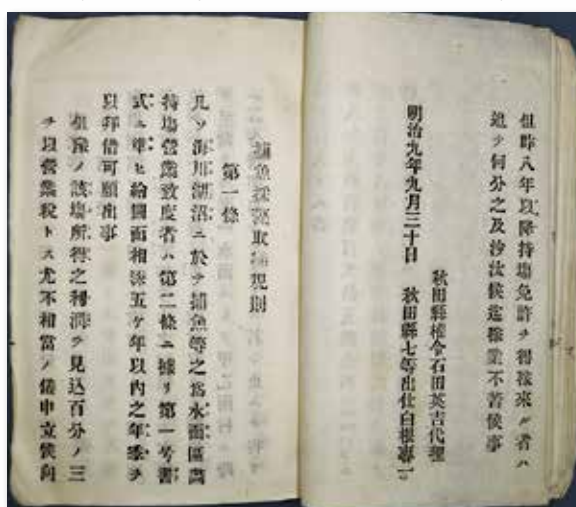
船川港築港計画は、シベリア鉄道の玄関口であるウラジオストクとの貿易を見据え、鉄道の整備を同時に進めることを考えたものでした。

秋田県と漁業

明治維新と漁業 (明治時代初め)

明治維新により海面の官有が宣言されました。新しい税制度や漁業秩序が、秋田県でも作られていきました。

捕魚採藻取締規則 (1876) (明治9年秋田県触示第398号)



「本県触示留」(930103-11026)

初代水産試験場図面 明治33年 (1900)



「第四、五課農事掛事務簿」(930103-06581)

明治維新は、漁業にも大きな変革をもたらしました。

廃藩置県以来秋田県は、漁業制度や技術、設備の近代化に関わってきました。

官地水面漁場拝借願 明治16年 (1883)



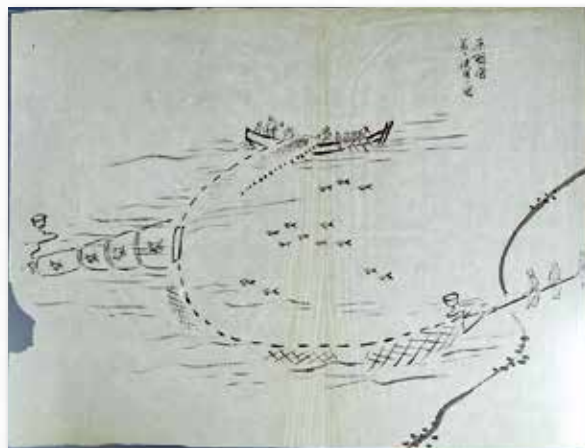
「勸業課農業掛事務簿」(930103-06965)

近代化の推進と漁業

(明治時代中頃～大正時代)

法制度の整備とともに、技術や設備の近代化が進められていきました。秋田県は、技術指導や補助制度でその促進を図りました。

鰯網鮪網平面図 明治34年 (1901)



「漁業法施行準備二関スル書類」
(930103-07095)

2019年秋に開催されます！

第39回 全国豊かな海づくり大会 あきた大会

海づくり つながる未来 豊かな地域

大会キャラクター「んだッチ」



©2015秋田県んだッチ

大会テーマ

海づくり つながる未来 豊かな地域

全国豊かな海づくり大会とは…

水産資源の保護・管理と、海や湖沼・河川の環境保全の大切さを呼びかけ、漁業の振興と発展を図ることを目的として、毎年日本各地で開催されている大会です。

大会で行われる主な内容

詳細については、大会専用ホームページ（2018年9月開設）をご覧ください。

式典行事

- 【会場】秋田県立武道館
【内容】水産団体などの表彰、最優秀作文の発表、若手漁業者のメッセージなど



2017年「福岡大会」の様子（福岡県提供）

海上歓迎・放流行事

- 【会場】秋田港
【内容】漁船団による歓迎パレード、秋田を代表する稚魚の放流など



2016年「山形大会」の様子（山形県提供）

関連行事

- 【会場】検討中
【内容】行事中継、物産販売、ステージイベント、展示など



2017年「福岡大会」の様子（福岡県提供）

お問い合わせ

秋田県農林水産部水産漁港課全国豊かな海づくり大会推進室
秋田県秋田市山王4丁目1-2（秋田地方総合庁舎2階） TEL.018-860-1888

海の話題

当館の所蔵資料から、海についての話題を集めてみました。

津波の被害

昭和58年の日本海中部地震では、津波により、甚大な被害を受けました。

八森漁港の被害状況 昭和58年（1983）
『日本海中部地震の記録』（DVD-00255）



灯台の整備

本年は、海上保安庁が定める「灯台150周年」にあたります。

明治に入ると、灯台の整備が進められました。

南秋田郡船川港略図
明治27年（1894）

「第一課庶務係事務簿」
(930103-08363)

灯台150周年ロゴマーク
提供：海上保安庁

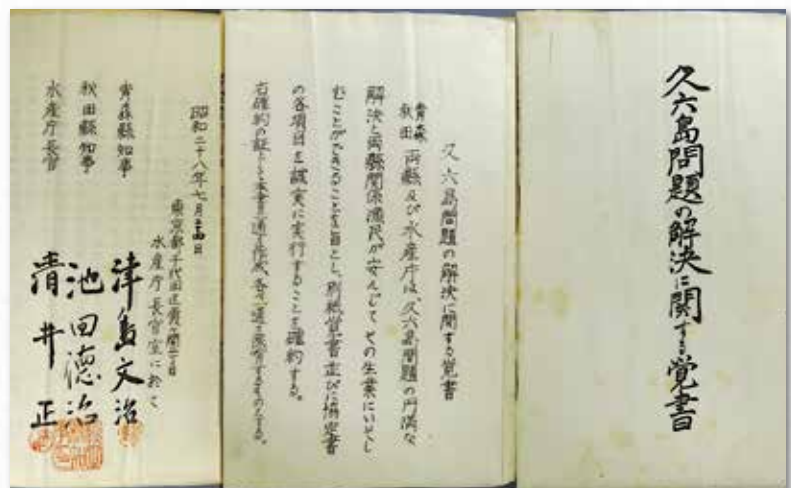


久六島問題

久六島は、秋田青森県境の沖合に位置し、帰属や漁業権をめぐり、両県が対立してきました。

昭和28年（1953）に青森県に帰属が決まりました。

久六島問題の解決に関する覚書
昭和28年（1953）
「久六島問題解決の覚書」
(960507-00029)



展示資料一覧

コーナー	資料内容	内容の年代	資料名	資料番号	備考
近世の海上交通	出羽一國御絵図	正保4年	出羽一國御絵図	県C-603	
	土崎湊の町割り	江戸時代	土崎湊町絵図	県C-182	前期のみ
	海から見た土崎湊町の風景	江戸時代	土崎湊諸番所之略図	AH312-272	
	能代湊の町割り	江戸時代	能代町絵図	A290-114-114	後期のみ
	秋田米の若狭国敦賀への廻漕	寛永8年	梅津政景日記 卷19上 日記 寛永8年1月1日～6月21日	A312-130-19-1	
	秋田米の東廻航路による江戸への廻漕	宝暦9年	国典類抄 後篇 雑部二十九	AS209-178-29	前期のみ
	土崎湊町の家数・町数・問屋・小宿付船稼業	文政年間	御用記先例書 5	混架021-200-5	
	土崎湊の移入品・能代湊の移出品	文化5～7年	経済秘録	混架533-008	
	能代湊からの銅・材木等の移出	天保7年	御用記先例書 3	混架021-200-3	後期のみ
幕末の海防警備	異国船に対する海岸防備	嘉永3年	海岸絵図	県C-598	
	男鹿門前村に異国人上陸	安政6年	異人上陸に付届書	AS319.9-04	
	異国人の薪代銀借用書	安政6年	異人持参書付写	AS319.9-05-1	
	異国人上陸を記した家老の日記	安政6年	宇都宮孟綱日記 八十一	AS312-45-081	
	秋田藩の届出に対する幕府の上意	安政6年	異国船取扱二付達書	AS319.9-06-1-1	
近代的な築港のはじまり	工部大学校生徒八龍湖測量一件	明治11年	第一課逓掛事務簿	930103-06347	
	秋田県土崎港湾修築実測図	明治18年	土木課事務簿	930103-06115	
	船川港湾築港期成同盟会趣意書	明治30年	船川鉄道関係書類	930103-07913	
	船川鉄道平面図	明治29年	船川鉄道関係書類	930103-07913	
	三菱会社汽船船川土崎両港へ寄錨	明治9年	本県触示留	930103-11023	
	土木局御用掛古市公威土崎港湾修築工事計画説明書	明治16年	土木課事務簿	930103-06113	
	能代港修築の義否決に付答議	明治20年	明治廿一年度県会書類綴	930103-09109	
	現在の秋田港	平成30年	秋田港 2018	18-0170	
	現在の船川港	平成28年	船川港 2016	18-0150	
秋田県と漁業	官地水面漁場拝借願	明治16年	勸業課農業掛事務簿	930103-06965	
明治維新と漁業	官地水面漁場拝借願図面	明治16年	勸業課農業掛事務簿	930103-06965	
	旧藩当時に於ける漁業税その他調査	江戸時代	漁業法施行準備二関スル書類	930103-07095	
	持ち場放散の法	明治6年	管内布達留	930103-11038	
	海面官有宣言	明治8年	太政官布告留	930103-11316	
	捕魚採藻取締規則	明治9年	本県触示留	930103-11026	
近代化の推進と漁業	水産博覧会ポスター	明治16年	勸業課農業掛事務簿	930103-07815	
	初代水産試験場図面	明治33年	第四、五課農事掛事務簿	930103-06581	
	沖合漁業（動力船）補助申請	明治44年	漁船補助一件	930103-07211	
	漁業法	明治34年	官報	官報-00173	
	鰯網鰯網平面図	明治34年	漁業法施行準備二関スル書類	930103-07095	
民主化政策と漁業	定置漁業権漁場図	昭和25年	定置漁業権	930508-30106	
	漁業登録台帳	昭和27年	漁業登録台帳	930508-30105	
	協本村漁業協同組合設立認可申請書	昭和24年	水産業協同組合綴	000507-00104	
上映DVD	さかなきた（秋田の水産業PR映像）	平成29年	さかなきた（秋田の水産業PR映像）	DVD-00918	
トピックスコーナー 海の話題	八森漁港の被害状況	昭和58年	日本海中部地震の記録	DVD-00255	
	日本海中部地震津波第1波写真	昭和58年	日本海中部地震の記録	93-306	
	久六島絵図	明治33年	久六島漁業交渉一件	930103-07261	
	久六島近海略図	昭和28年	久六島漁業関係綴（久六島関係綴）	960507-00028	
	久六島問題の一般状況並びに措置	昭和28年	久六島漁業関係綴（久六島関係綴）	960507-00028	
	久六島問題の解決に関する覚書	昭和28年	久六島問題解決の覚書（久六島関係綴）	960507-00029	
	秋田郡戸賀港浮標并常夜燈建設一件	明治11年	第一課逓係事務簿	930103-06301	
	南秋田郡船川港略図	明治27年	第一課庶務係事務簿	930103-08363	
	英字新聞掲載の船川灯台公告 （ジャパンデイリー・ヘラルド）	明治27年	第一課庶務係事務簿	930103-08363	
	はたはたの図	江戸時代	風俗問状答 3	混架007-576-3	
	県の魚の決定（公告）	平成14年	秋田県公報（平成14年度本紙）4月～3月	県報-00363	
	県の魚ハタハタ	平成29年	さかなきた（秋田の水産業PR冊子）	18-0099	

西館

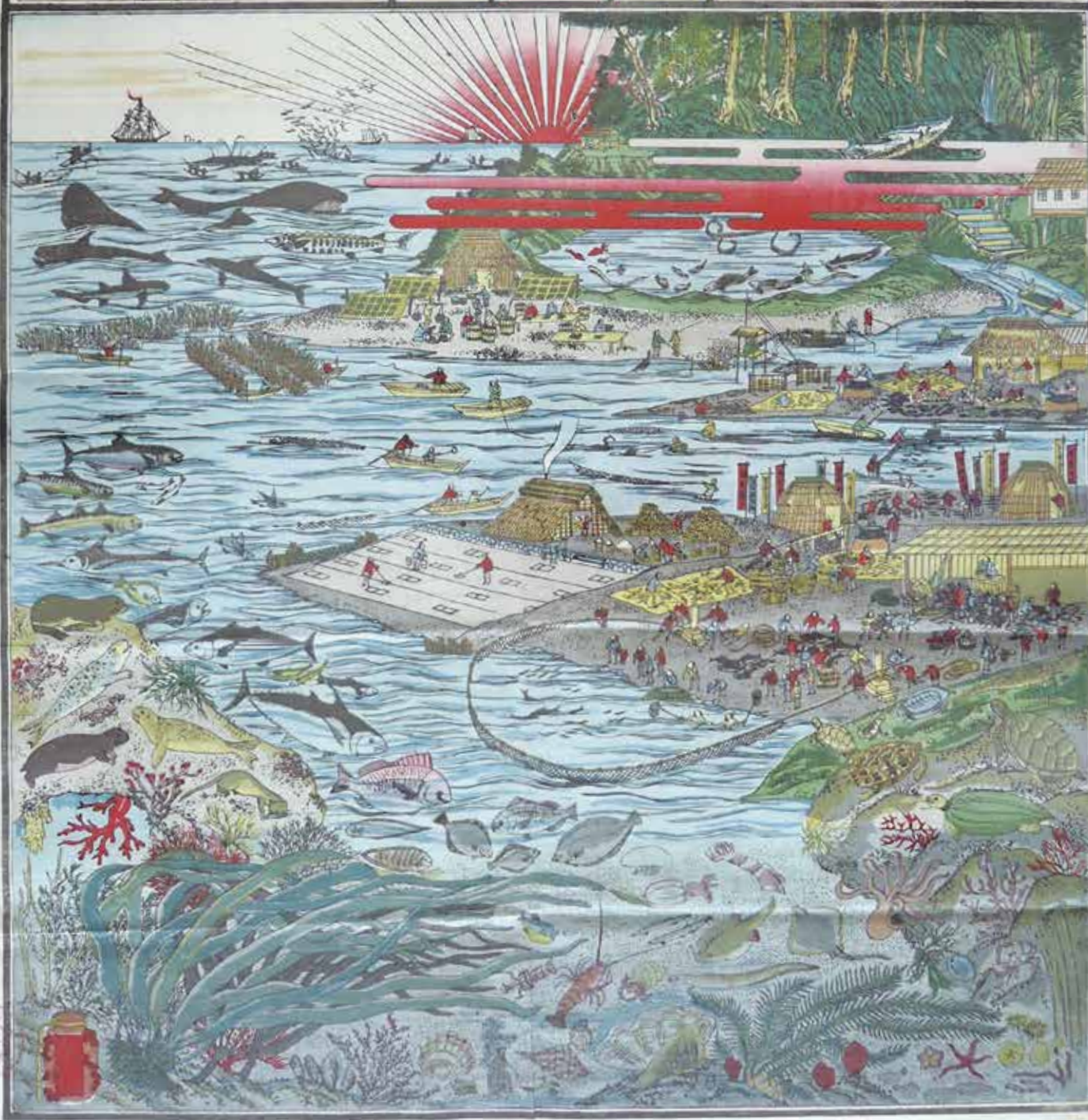
京都府 山形県
 大阪府 和歌山県
 奈良県 徳島県
 兵庫県 高知県
 長門県 愛媛県
 三宅県 福岡県
 豊前県 大分県
 山梨県 長野県
 岐阜県 石川県
 岐阜県 福井県

東京
上野公園

水産博覧会

東館

大蔵省 宮城県
 文部省 岩手県
 京都府 青森県
 新潟県 秋田県
 山形県 山形県
 山形県 山形県
 山形県 山形県
 山形県 山形県
 山形県 山形県
 山形県 山形県



明治十六年四月七日届 禁賣買 水産博覧会事務所